

先進の技術を結集し、コスモはいま、元

エアロダイナミックスの究極に生まれた、 $C_D=0.32$ (2DOOR HARDTOP) の空力フォルム。新世代のパワーユニット「ロータリ



2DOOR HARDTOP ROTARY LIMITED
(フルオートエアコンはオプション)

ロングツーリングを快適にするオ

ントロール (LIMITED EGI XG-X)。ハードトッ

クラスター上段、あるいはサルーン

リング左側ワイパースイッチに、オ

ントロールの操作スイッチを配し

の機能は、40km/h～100km/hま

い速度域での定速走行および、

だけでできる加減速にあります。

可能速度域でのアクセルやエン

キの操作をスイッチで代行。ロン

や高速ツーリングのための快適



視認性・操作性を最優先に設計したアドバンス・コクピット。

ハードトップ系のコクピットは、クラスタースイッチやグラフィカル表示のメーターなど、先進のカーエレクトロニクスを凝縮。

サルーンはオーソドックスなレイアウトの中にも、ピアノタッチ・スイッチを採用するなど高度のクオリティと先進性をつらぬいています。



SALOON ROTARY
(フルオートエアコンはオプション)

〔 $C_D=0.32$ 〕究極の空力特性が、新しい機能美を形造った (2DOOR HARDTOP)。

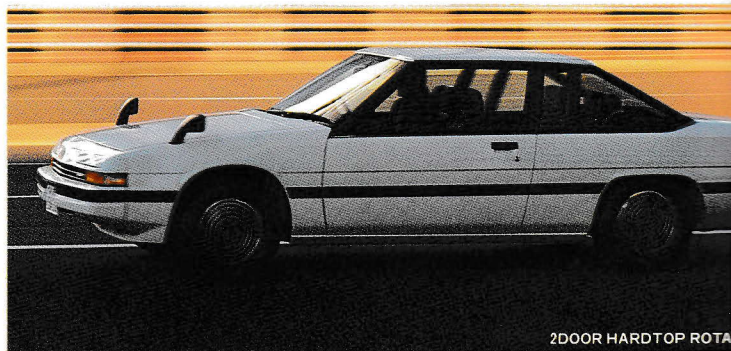
2ドアハードトップの〔 $C_D=0.32$ 〕に代表される卓越した空力特性は、いわば新型コスモのファクターを語るものといつてよいでしょう。馬力やトルクだけでは語りつくすことのできない、すぐれた走行性能。スリムな外観からは想像もできない、ゆとりある居住空間。そして、高度の静粛性や経済性。すべてが、空力特性の追求なくしては得られなかったといつてもいいすぎではありません。

スタイリングやメカニズムはもちろん、車としての

特性のすべてにわたって新しい思想、新しいテクノロジーをもって向かわなければ達成されない C_D 値の向上。新型コスモによって実現された驚異の空力特性は、ロータリーエンジンと同様に、車に新しい価値基準をもたらしているといつてもよいでしょう。

高速安定性を向上する揚力特性を実現。

フロント揚力係数 (C_{L_f}) = 0.12 (1ドア)、リア揚力係数 (C_{L_r}) = 0.09 (2ドアハードトップ) 0.11 (4ドアハードトップ)。すぐれた高速安定性を実現しています。



2DOOR HARDTOP ROTARY

新世代のパワーユニット「RE6PI」を得ていま、走りは復権した。

全身で走る歓びを主張する新型コスモ。「RE6PI」は、そのシンボルのひとつです。高性能、低燃費、そして静粛性、そのすべての性能にわたって時代を代表するパワーユニットといえるでしょう。また、コスモにはRE以外にも「マツダ安定燃焼方式レシプロエンジン」「ディーゼル2200エンジン」など、はば広いパワーユニットを設定。乗る方のライフスタイルにあわせて自由に選べることも、大きな特長となっています。

10.0km/ℓ

●10モード燃費
(運輸省審査値・5速MT)

130ps

●スペックを超えたREパワー

66dB

●100km/h(TOP定常走行)



MAZDA ROTARY ENGINE: LIGHT, NEAT, SILENT, WANKLESS

	RE6PI	2000EGI	2000	1800
最高出力	130ps 7000rpm	120ps 5500rpm	110ps 5300rpm	100ps 5500rpm
最大トルク	16.5kg-m 4000rpm	17.0kg-m 3300rpm	17.0kg-m 3000rpm	15.2kg-m 3300rpm
60km/h定地 走行燃費 (運輸省審査値)	17.5km/ℓ (5速マニュアル車)	19.0km/ℓ (5速マニュアル車)	19.5km/ℓ (5速マニュアル車)	18.5km/ℓ (4速マニュアル車)
10モード 走行燃費 (運輸省審査値)	10.0km/ℓ (5速マニュアル車)	11.5km/ℓ (5速マニュアル車)	12.0km/ℓ (5速マニュアル車)	12.0km/ℓ (4速マニュアル車)